

高知西南地域公共交通協議会

平成20年6月10日設置
平成21年3月連携計画策定



概要

高知西南地域の公共交通機関は、地域人口の減少や道路整備の進展等により利用者の減少が続いており、厳しい経営状況におかれている。当地域において将来にわたり安心して利用できる公共交通ネットワークを確立するため、新規路線の設定による実証運行や、鉄道の増便による実証運行、駅、バスの待合い環境の向上等の各事業を実施する。

<利用したくなるサービスの提供>

- 運賃制度の見直し、各種割引制度の導入
 - ・100円刻みの運賃設定(バス)・通勤通学定期割引率拡大(バス)
 - ・鉄道バス共通回数券(鉄道)・量販店系ポイント制度の導入 ほか
- 情報提供の充実
 - ・わかりやすい時刻表・路線図の作成・配布 ほか
- 地域外からの呼び込みの促進、企画・営業部門の強化
 - ・企画商品の開発・イベントツアーの実施
 - ・キャラクター車両の導入・イベント車両への改修 ほか

<利用しやすい環境づくり>

- 実証運行の実施
 - ・幹線を補完する新規路線(バス)、増便(鉄道) ほか
- 駅、バス待合環境の改善
 - ・発券機能を高めた券売機の導入
 - ・バス停留所の改善

<みんなで守り支える意識の醸成と仕組みづくり>

- 支援体制の充実
 - ・地域公共交通サポータークラブの活動 ほか
- 意識を高める取り組みの充実
 - ・乗って残そうキャンペーン、鉄道・バスの乗り方教室の実施

